



世界に希望を生み出そう

ロータリー2023～2024年度 自らの心を解放し 明るく学んで 楽しく奉仕

第2840地区 2023～2024年ロータリーのテーマ

館林ロータリークラブ会報

R.I加盟承認 1958年6月2日

Club ID 13956

2023年8月31日(木) 5クラブ合同納涼例会 (No, 8)

ホスト：館林ミレニアム RC

点 鐘・ソング 奉仕の理想

— 会 長 挨拶 —



館林ミレニアム RC 星山 高德 会長

— パストガバナー 挨拶 —



国際ロータリー第2840地区

宮内 敦夫 パストガバナー

皆さん、こんばんは。この5クラブ合同の納涼祭が開かれるのは4年ぶりになるのですか？あいだ3年間なかったというふうに思います。本当に懐かしい会合がまた復活し、開けることをおめでたい限りだと思います。

先ほど、地区の役職のご紹介の中で、館林クラブの羽鳥さんがやっつけてくださっている DEI という委員会ができました。Dは、英語の DIVERSITY という多様性という意味で、Eは EQUITY 平等、そして、最後の I は INCLUSION 何々を含むってという意味で、包摂する。拒絶するのではなくて、合わないものでも自分の仲間を含む。そういう意味の I でこの3つで DEI です。

我々の日常生活でも、いろいろなことにおいて世の中、多様性で様々な人がいる。1人の人がいいと思っているのか、また別の人達のことを考えていたか、幅広く考えなくてはいけない。その多様性を認めましょう。

EQUITY 平等とは、具体例で挙げれば、運動会でパン食い競争がある。ロープがあって、そこにパンをぶら下げる。よーいドンでスタート。パンの数は人数分ある。背の高い人にしてみればパンの高さはちょうどいいかもしれない。でも低い人はそこ行ったら届かないわけです。皆が食べられるようにするには、背の低い人には台を置いてあげる。背が高くちょうどいい人は、そのまま食べる。そういうふうに細かく多様性を考えて配慮すると、EQUITY 平等という考えです。

それと気に食わない人を。そっちのけにするのではなくて、その人たちも含めて、仲間として扱う。そういう包摂するその精神を、INCLUSION で表しているわけですが、この3つを育てようと、そういう心の目を吸収する。そのために委員会が新しくできました。

ここに5クラブあるわけですが、どうか仲良く、お互いに助け合って、そして共に発展できるようにしたいなと思う所であります。どうぞ、今日はよろしく願いいたします。

例会出席報告

通算 3 1 6 1 回例会

会 員 数	5 8 名
出席率算出会員数	5 5 名
出 席 者 数	3 1 名
欠 席 者 数	2 4 名
出 席 率	56.36%
前前回修正	80.00%~81.82%

— 乾 杯 —



国際ロータリー第2840地区
第4分区B ガバナー補佐 飯田 知義 様



館林東 RC の皆様



大泉 RC の皆様



館林西 RC の皆様



館林ミレニアム RC の皆様
ホストお疲れ様でした！



ビンゴ大当たり！



素敵な景品ありがとうございました



— 締 め —



横田 善次 会長



- ◆例会日 毎週金曜日 12:10より(第1・3夜間例会)
- ◆例会場 ニューミヤコホテル館林(館林市文化会館内)
館林市城町3-1 TEL0276-50-1541
- ◆事務所 館林信用金庫本店内
館林市本町1-6-32 TEL・FAX 72-8181
- ◆E:mail tatebayashi.rc@cc9.ne.jp

- 第2840地区ガバナー 保坂 充勇
- 会 長 横田 善次 副会長 関井 宏一
- 幹 事 山本 樹 副幹事 小堀 良武
- 会報 委員 長柄 光則 齋藤 一則
- 発行責任者 横田 善次 編集責任者 長柄 光則